

# コンピュータリテラシー

Aコース

第12講

[全15講]

2011 年度 春学期

基礎ゼミナール（コンピューティングクラス）

## 第12講 プレゼンテーション

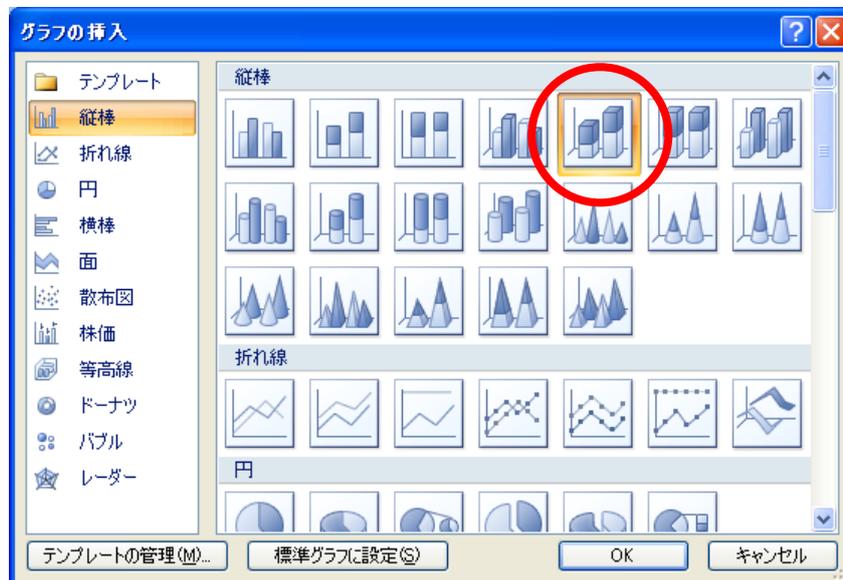
### 12-1 オブジェクトの挿入（続き）

※ 第11講課題で作成した「プレゼンテーション学習.pptx」を開きましょう。

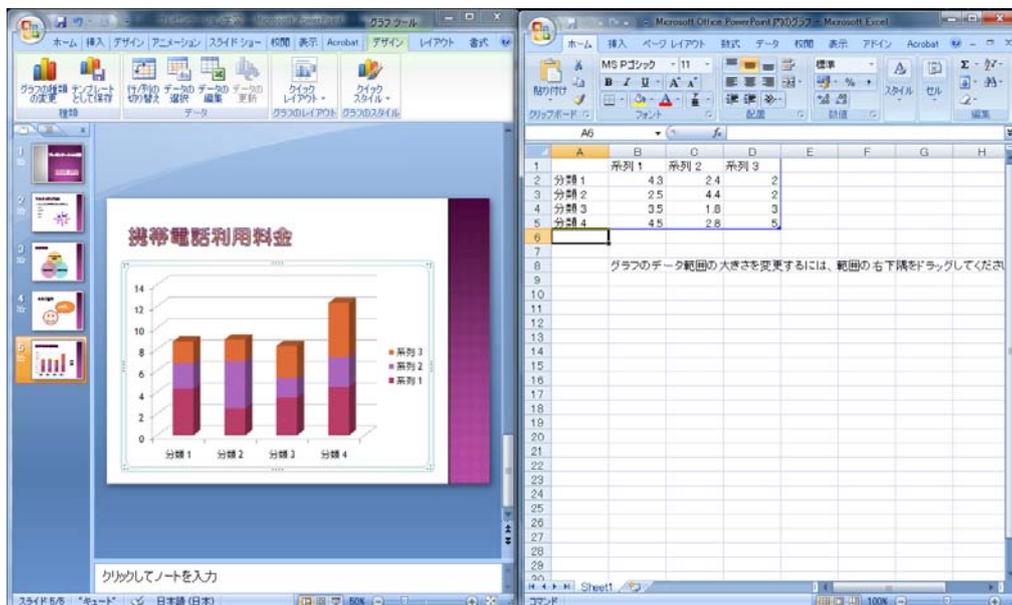
#### 【 グラフの挿入 】

■ 新しいスライド5にグラフを作成しましょう。

- 5枚目に新しいスライドを挿入します。レイアウトは「タイトルとコンテンツ」を設定します。タイトルには「携帯電話利用料金」と入力しておきます。
- プレースホルダ内の[グラフの挿入]のコンテンツボタンをクリックします。
- [グラフの挿入]ダイアログボックスの左側の一覧から[縦棒]、さらに右側の一覧から[3-D 積み上げ縦棒]を選択して[OK]します。



- 画面左側のスライド上にサンプルグラフ、画面右側には Excel シートが表示されます。



■ ブック「keitai.xlsx」のデータをコピーしましょう。

1. 右側の Excel 画面で記録メディアから「keitai.xlsx」のブックを開きます。
2. ブック「keitai.xlsx」でグラフに必要なセル範囲を範囲選択し、[コピー]をクリックします。

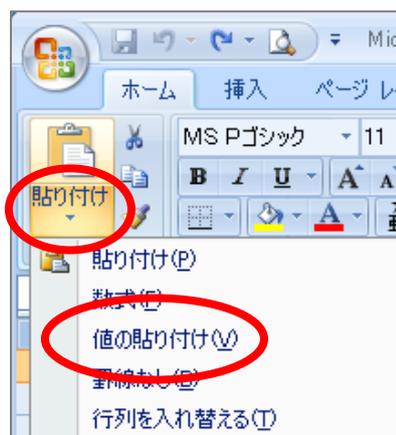
The screenshot shows two windows side-by-side. On the left is Microsoft PowerPoint, displaying a slide titled '携帯電話利用料金' (Mobile Phone Usage Charges) with a 3D bar chart showing usage across four categories. On the right is Microsoft Excel, displaying a spreadsheet titled '携帯電話料金計算書' (Mobile Phone Charge Calculation Sheet). The spreadsheet contains two tables. The first table, '利用実績' (Usage Record), shows usage time and bucket counts. The second table, '料金表' (Charge Table), lists various charges like basic fee, communication fees, and taxes. Below these is a section for '割引制度' (Discount System) and a detailed '請求金額明細書' (Request Amount Statement) table.

項目番号	料金項目	金額
1	月額基本料金	3,500
2	1分あたりの通話料	10
3	1バケットあたりの通信料	0.2
4	消費税率	5%

項目番号	料金項目	金額
1	基本料金	3,500
2	通話料	7,000
3	通信料	4,000
4	小計	14,500
5	消費税額	725
6	合計	¥15,225

3. [表示]タブ [ウィンドウの切り替え▼]をクリックし、ブック「Microsoft Office PowerPoint内のグラフ」に切り替えます。
4. 貼り付け先となるセル【A1】をクリックし、[クリップボード]グループの[貼り付け▼]から[値の貼り付け]をクリックします。



5. データがコピーされ、スライドのグラフもコピーしたデータの系列となります。

6. サンプルデータがグラフの系列に含まれたままになっていますので、サンプルデータの周りの青い枠線をドラッグして、下図のように必要データだけが囲まれた状態にしましょう。

	A	B	C	D
1	料金項目	割引制度利	系列 2	系列 3
2	基本料金	3500	2.4	2
3	通話料	7000	4.4	2
4	通信料	4000	1.8	3
5	分類 4	4.5	2.8	5
6				

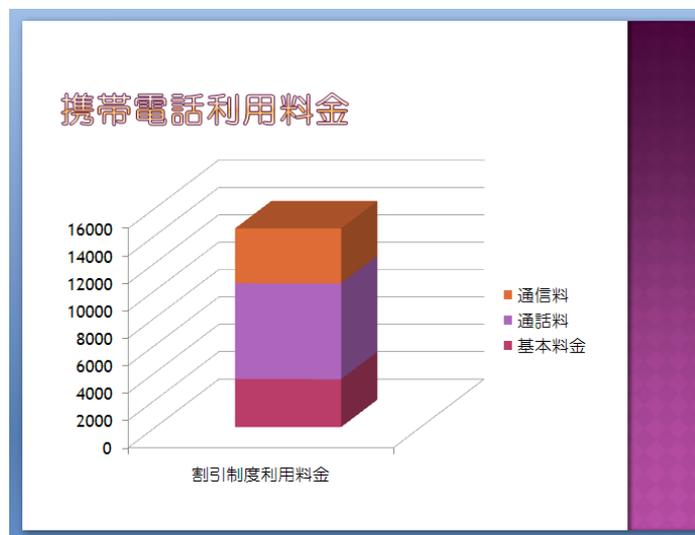
7. Excel のデータをもとにした棒グラフが作成されていることを確認しましょう。

### 【グラフの編集】

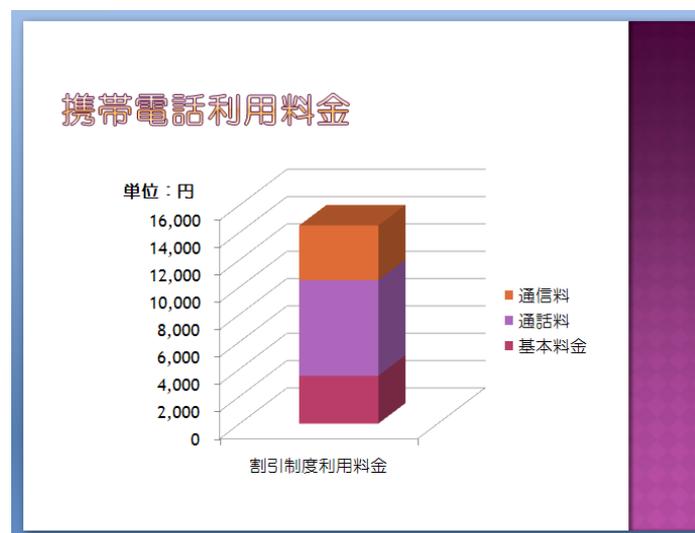
作成したグラフを選択すると[グラフツール]が表示され、Excel と同様の編集が行えます。

- 行/列の切り替えを行きましょう。

1. [グラフ ツール]の[デザイン]タブ [データ]グループの[行/列の切り替え]をクリックします。



- 練習問題 作成したグラフを下図と同じになるよう編集してみましょう。

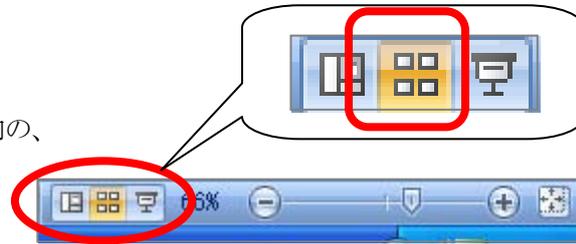


## 12-2 作成したスライドの確認

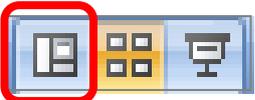
作成したスライドを一覧で表示して確認することができます。また、その「スライド一覧表示」のモードでスライドの移動やコピーを行うことも可能です。

### 【スライド一覧表示】

- スライドを一覧で表示して確認しましょう。
- 1. 画面右下の「表示選択一覧ショートカット」内の、  
[スライド一覧表示]をクリックします。



※その他の表示モード

	標準表示	初期設定の表示モード。スライドへの入力や編集を行うことができる。さらにアウトラインペインを利用した編集も可能。
	スライドショー	作成したプレゼンテーションを全画面で1枚ずつ紙芝居のように表示。スクリーンに映して発表する場合などに利用。

※[表示]タブ[プレゼンテーションの表示]グループで[ノート]をクリックするとノート編集モードに切り替えることができます。

### 【スライドの移動・コピー】

- スライド3「教育理念」のスライドを、スライド4の右側に移動しましょう。
- 1. 「スライド一覧表示」の表示モードになっていることを確認します。
- 2. スライド3「教育理念」のスライドを押したまま、スライド5の右横までドラッグします。
- 3. スライド5の右横に縦線が表示されていることを確認して、手を離します。

※コピーする場合は[Ctrl]キーを押したままドラッグし、[Ctrl]キーはあとから手を離します。



### 【スライドの削除】

- スライド3「今年目標」のスライドを削除しましょう。
- 1. 削除するスライドをクリックで選択し、「Delete」キーを押します。

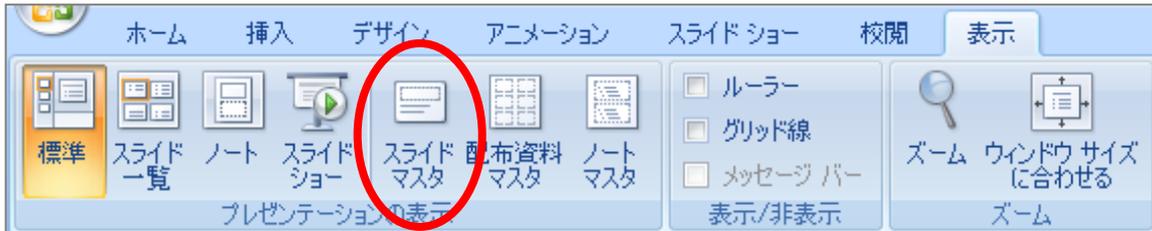
## 12-3 スライドマスタ

「マスタ」とはプレゼンテーションの書式を管理しているもので、「スライドマスタ」、「配布資料マスタ」、「ノートマスタ」などの数種類があります。

「スライドマスタ」ではプレースホルダに関する書式やスライドの背景色などスライド全体の書式を管理しています。設定を変更するとすべてのスライドに反映され、書式を統一することができます。

### 【スライドマスタの表示】

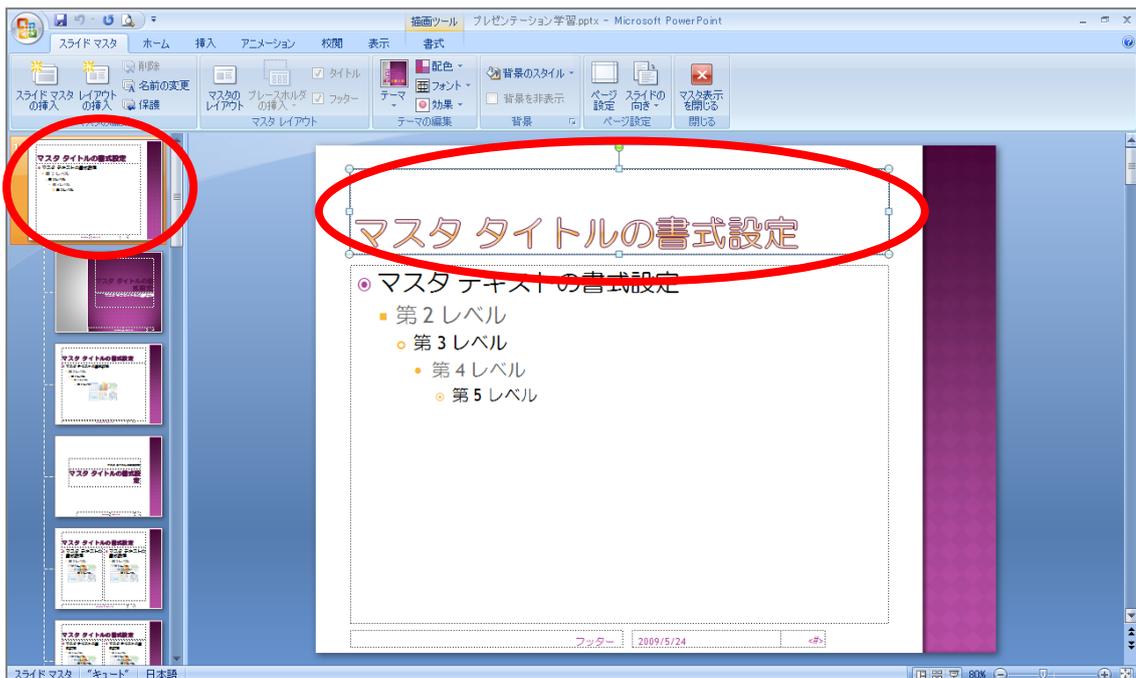
1. [表示]タブ[プレゼンテーションの表示]グループの[スライドマスタ]をクリックします。



2. スライドマスタが表示され、リボンも[スライドマスタ] タブに切り替わったことを確認します。

### 【タイトル書式の変更】

- すべてのスライドのタイトルが「文字の影」、「文字の配置」が「上下中央」の書式設定となるよう変更しましょう。
1. アウトラインペインのサムネイルの1番上のスライドマスタを選択します。
  2. 「マスタタイトルの書式設定」のプレースホルダを選択し、「文字の影」、「文字の配置」-「上下中央」の設定をしましょう。



## 【スライドマスタの非表示】

- 「スライドマスタ」を非表示にしましょう。
  1. [スライドマスタ]タブ 右端の[マスタ表示を閉じる]をクリックします。
  2. 標準表示に戻ります。
  3. すべてのスライドのタイトルの書式が変更されていることを確認します。



## 12-4 ヘッダー・フッターの設定

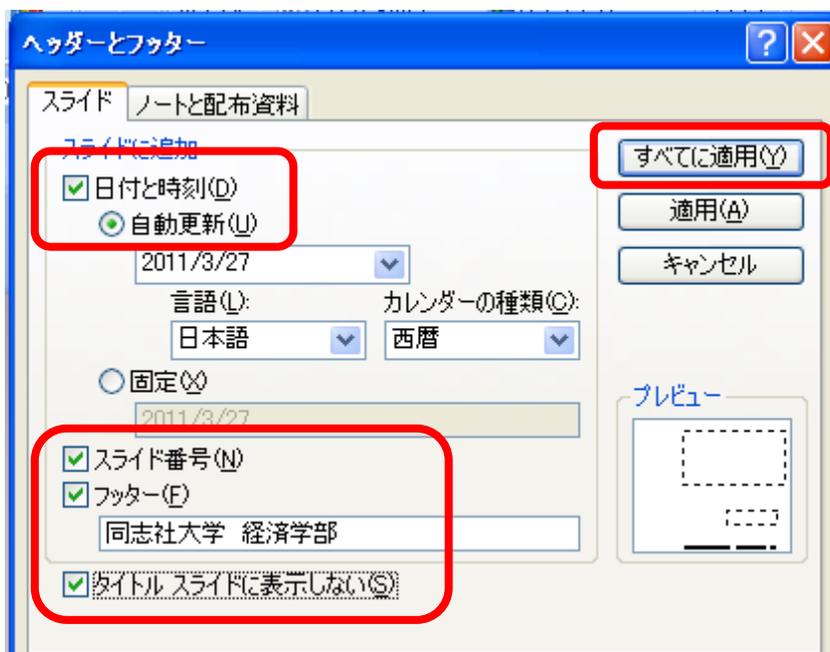
### 【フッターの設定】

- 各スライドのフッターに「日付」（自動更新）、「スライド番号」、「同志社大学 経済学部」と入力しましょう。タイトルスライドには表示しないものとします。

1. [挿入]タブ[テキスト]グループの[ヘッダーとフッター]をクリックします。



2. [ヘッダーとフッター]ダイアログボックスが表示されます。
3. [日付と時刻]をオンにして、[自動更新]もオンになり本日の日付が表示されていることを確認します。
4. その他、下図と同じように設定を行い、[すべてに適用]をクリックします。



5. タイトルスライドを除くすべてのスライドに設定されたことを確認します。

## 【ヘッダーの設定】

ヘッダーはスライドには表示されませんが [ノートと配布資料] タブで設定します。ノートや配布資料を作成した際に有効となります。

- 各スライドのヘッダーに「クラス・学籍番号（下4桁）・氏名」を入力しましょう。
  1. [挿入] タブ [テキスト] グループの [ヘッダーとフッター] をクリックします。
  2. [ヘッダーとフッター] ダイアログボックスで [ノートと配布資料] タブをクリックします。
  3. [ヘッダー] に「クラス・学籍番号（下4桁）・氏名」を入力し、[すべてに適用] をクリックします。
  4. 画面表示を ノート に切り替えてヘッダーが挿入されていることを確認します。  
※確認できたら標準表示に戻しておきましょう。

## 12-5 スライドショーの実行

1. [スライドショー] タブ [スライドショーの開始] グループの [最初から] をクリックします。



2. 設定した画面切り替え効果が表示され、スライドショーがスタートします。  
※画面上をクリックすると次のスライドに進みます。
3. 最後のスライドが終わると「スライドショーの最後です。クリックすると終了します。」というメッセージが表示され、画面上をクリックすると元の画面に戻ります。  
※[Esc] キーを押すと強制的に終了します。

## 12-6 画面切り替え効果

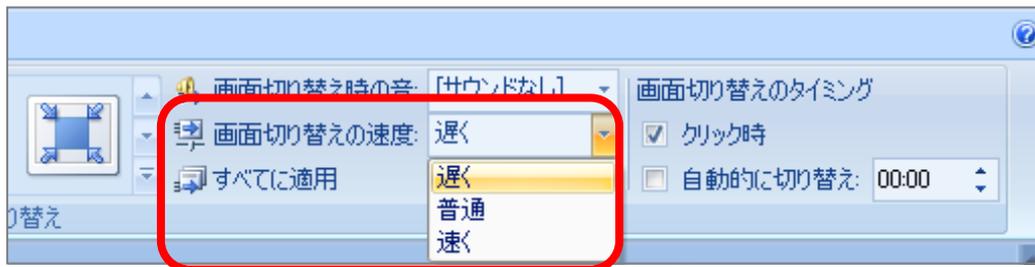
「画面切り替え効果」とはスライドショーを実行する時に、各スライドを切り替える際の画面の効果を設定する機能です。表示の効果の他に切り替え速度やサウンドなどを設定することができます。

## 【画面切り替え効果の設定】

1. [アニメーション] タブ [画面切り替え効果] グループの [その他] をクリックします。



2. 表示された一覧から任意の画面切り替え効果を選択します。
3. [画面切り替えの速度] から切り替え効果の速度が設定できます。
4. [すべてに適用] をクリックすると、すべてのスライドに対して設定が適用されます。



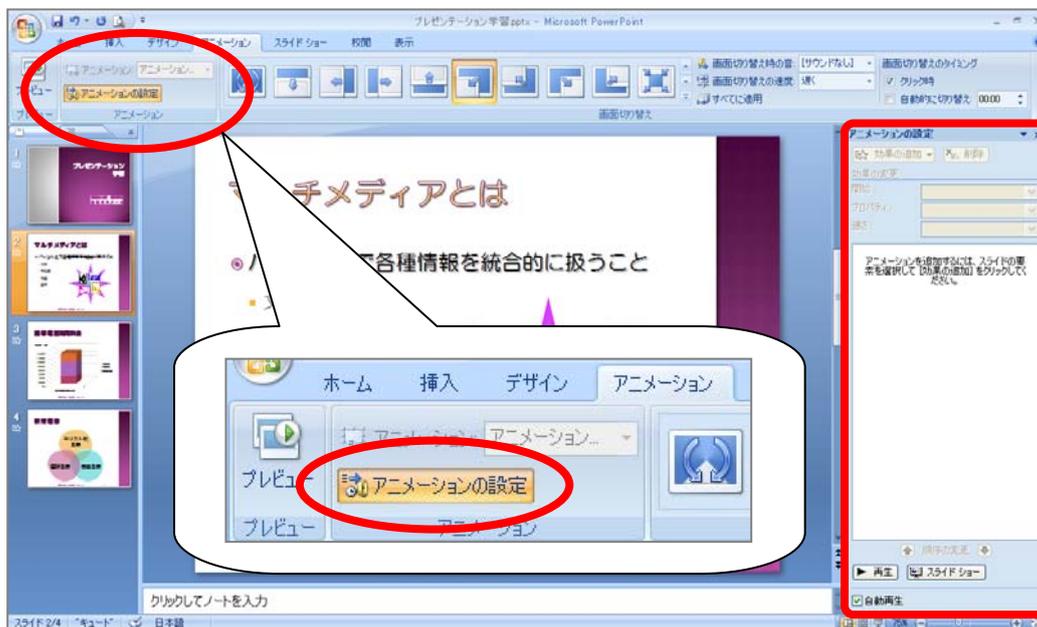
5. スライドショーを実行して画面切り替え効果を確認してみましょう。

## 12-7 アニメーションの設定

スライドショーを実行する時にタイトルや画面上の図形やイラスト、グラフなどのオブジェクトに対してアニメーションで動きを設定することができます。

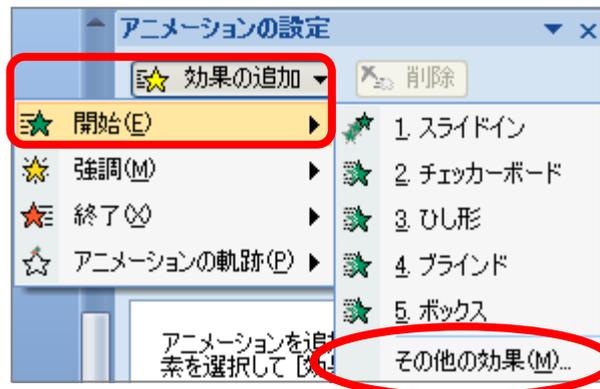
### 【アニメーションの設定】

- スライド2のクリップアートに対して、アニメーションを設定しましょう。
  1. アニメーションを設定するオブジェクトを選択します。
  2. [アニメーション]タブ [アニメーション]グループの[アニメーションの設定]をクリックします。
  3. 画面右側の領域に[アニメーションの設定]ダイアログボックスが表示されます。

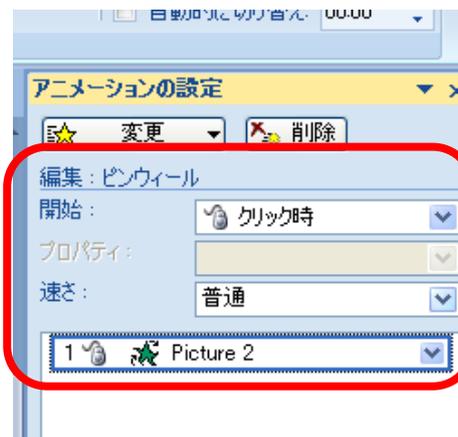


4. [アニメーションの設定]作業ウィンドウの[効果の追加▼]をクリックします。

5. [開始 ▶]をポイントし、さらに表示された一覧から[その他の効果]をクリックします。



6. [開始効果の追加]ダイアログボックスで任意の効果を選択して[OK]します。
7. アニメーションが設定されます。スライドショーを実行して効果を確認してみましょう。アニメーションの設定作業ウィンドウで速さやタイミングを設定することもできます。



#### ■ 練習問題

1. スライド3のSmartArtに任意のアニメーションを設定し、動作確認してみましょう。

## 12-8 保存・Webdisk へのアップロード

作成したデータを 上書き保存し、保存後はWebdisk（オンラインストレージ）の「基礎ゼミ」フォルダにアップロードします。

### 12-9 第12講課題

第11講課題で作成した「学校紹介.pptx」から次のようなプレゼンテーションを作成し、上書き保存せよ。保存後はWebdiskの「基礎ゼミ」フォルダにアップロードしておくこと。

クラス 学号番号 氏名
2011/4/1



---

---

---

---

---

---

---

---



---

---

---

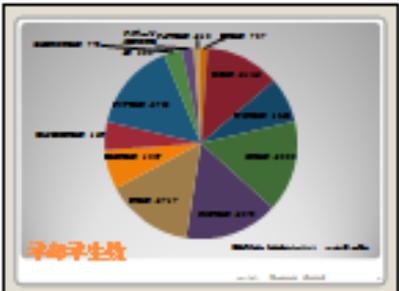
---

---

---

---

---



---

---

---

---

---

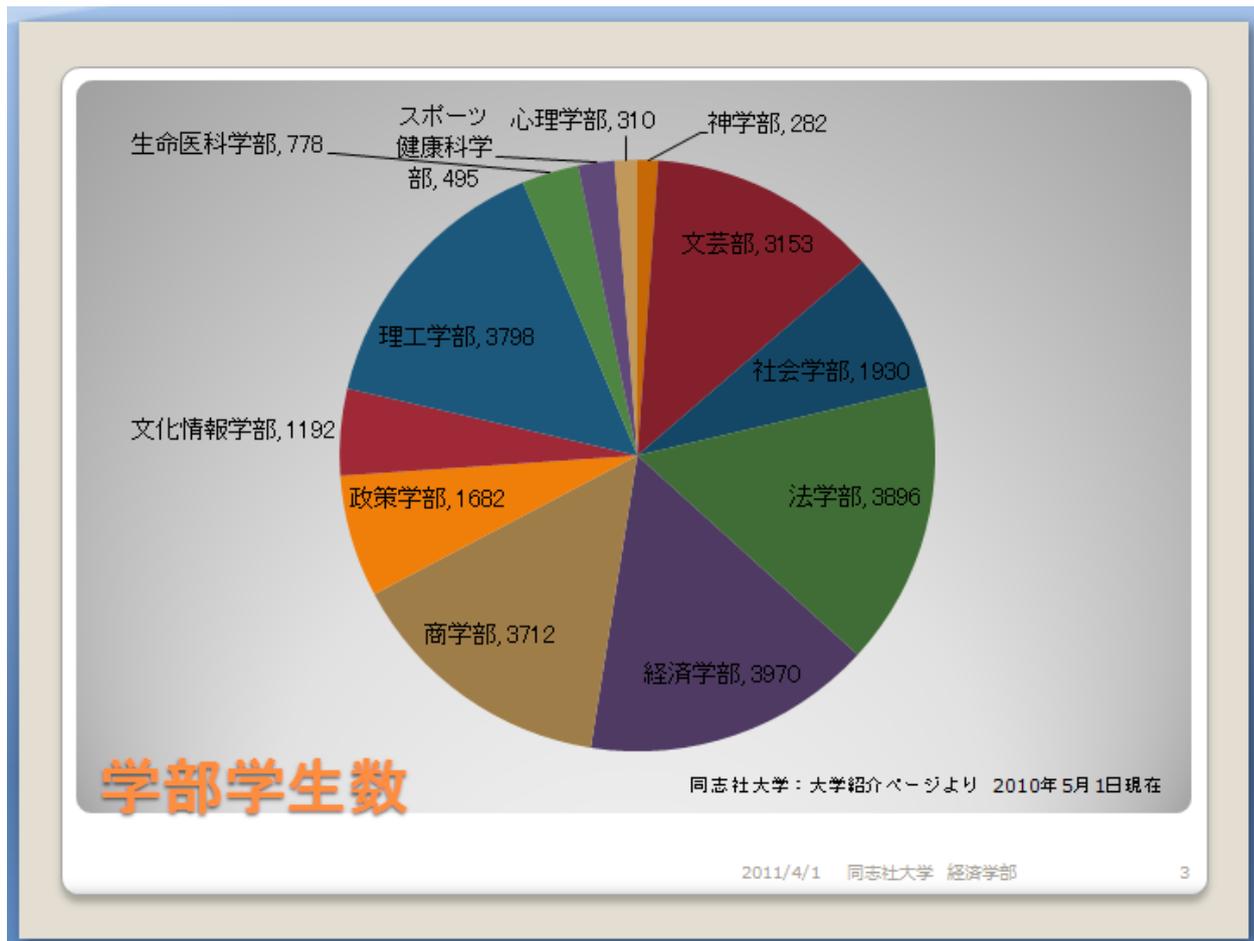
---

---

---

1

## ■スライド3の内容



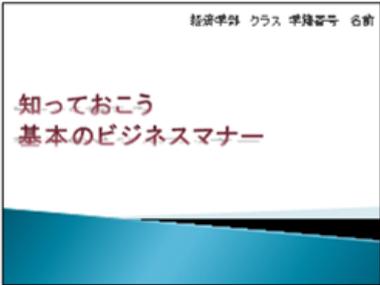
## ■スライド3 グラフ用データ

神学部	282
文芸部	3153
社会学部	1930
法学部	3896
経済学部	3970
商学部	3712
政策学部	1682
文化情報学部	1192
理工学部	3798
生命医科学部	778
スポーツ健康科学部	495
心理学部	310

## 12-10 第12講アドバンス課題

第11講アドバンス課題で作成した「ビジネスマナー.pptx」から次のようなプレゼンテーションを作成し、上書き保存せよ。保存後はWebdiskの「基礎ゼミ」フォルダにアップロードしておくこと。

- ・画面切り替え効果、アニメーションを設定すること（設定場所・種類は任意とする）
- ・ノートページに以下の情報を記載し、印刷対象を「ノート」とし印刷すること
  - 1 ページ目 経済学部 クラス 学籍番号 氏名
  - 2 ページ目 アニメーションを適用した部分について説明する文章

<p>経済学部 クラス 学籍番号 氏名</p>  <p>経済学部 クラス 学籍番号 名前 画面切り替え効果: ○○ 説明: クリックするとスライドが右上に飛んでいくように次の画面に切り替わります</p> <p>1</p>	<p>経済学部 クラス 学籍番号 氏名</p>  <p>アニメーション効果の説明 クリックすることにより各項目名が右からスライドインします。 さらにクリックすると、右のクリップアートがダウンで表示されます。</p> <p>2</p>
--	---